

参加
無料

＼オンライン開催／
第4回QIコンソーシアム

医療の質、見える化で 一歩先へ

6月6日(火)
17:30-19:00

全国の病院が取り組んだ
医療の質可視化プロジェクトの
計測結果を紐解きます。

お申し込み方法 (事前申込制)

下記URLのフォームに必要事項を記入のうえ、
お申込みください。

[h](#) Zoom配信枠は定員に達したため [r](#)
[A](#) YouTubeライブでのお申込みとなります

YouTubeライブ視聴のお申込みはこちら

<https://hosp.jcqh.or.jp/public/seminar/view/4322>



講演内容

- プロジェクト9指標の計測について
的場 匡亮(昭和大学大学院 保健医療学研究科 准教授)
- 計測結果の解釈：他院との比較編
林田 賢史(産業医科大学病院 医療情報部 部長)
- 計測結果の解釈：自院での比較編
本橋 隆子(聖マリアンナ医科大学 予防医学教室 講師)

詳細はHPをご覧ください。

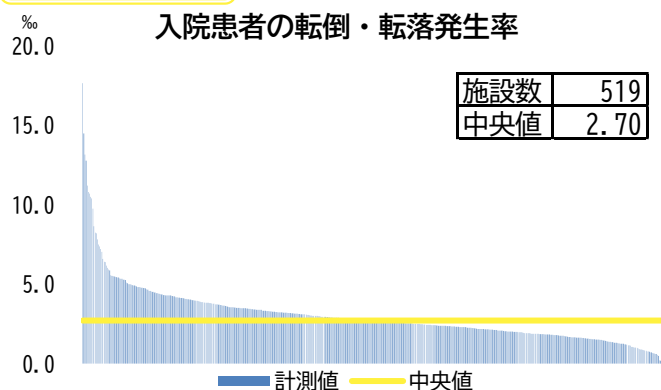
<https://onl.sc/aXTJAGd>



2022年度可視化プロジェクト 計測結果

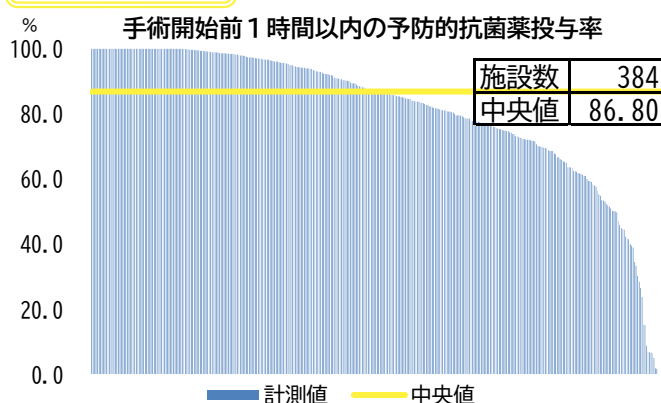
- ◆ ご参考まで、2022年度プロジェクトの計測結果をお示しします。
※2022年度は、「医療安全」「感染管理」「ケア」に関する9指標を扱いました。
- ◆ グラフ及び基本統計量は、1年分(2021年10月1日～2022年9月30日)のデータをまとめたものです。

医療安全



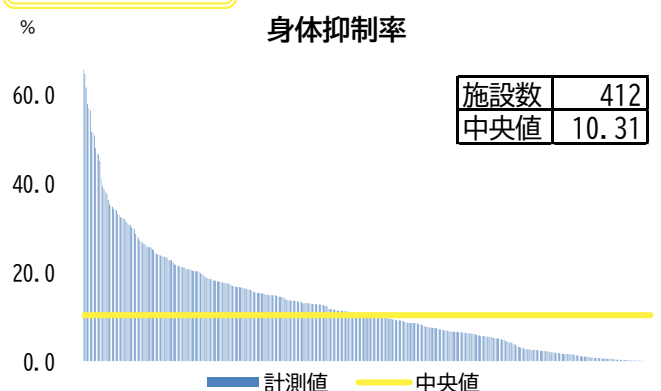
$$\frac{\text{入院患者の転倒・転落発生率}}{\text{入院患者に発生した転倒・転落件数}} \times 1000(\%)$$

感染管理



$$\frac{\text{分母のうち、手術開始前1時間以内に予防的抗菌薬が投与開始された手術件数}}{\text{手術室で行った手術件数}} \times 100(\%)$$

ケア



$$\frac{\text{分母のうち、物理的身体抑制を実施した患者延べ数}}{\text{入院患者延べ数}} \times 100(\%)$$

第1弾の結果は、可視化プロジェクトの[広報チラシ](#)に掲載中!
残り3指標の結果は後日公開予定です!

2022年度可視化プロジェクトにご協力いただいた病院の声



同規模病院の中央値と比較して、改善に取り組むきっかけとなった。



計測を契機に部門内で体制や質改善に向けたキックオフが出来た。



自院の強み、弱みがよくわかった。より多くの施設とベンチマークしたい。